

「苦勞、楽しさに転換を」

1級建築士
本間さん

久慈工高で講演

テレビ番組などで活躍する1級建築士の本間貴史さん(47)は仙台市は30日、野田村野田の久慈工高(岩井昭校長、生徒158人)で全校生徒を対象に講演し、夢に向かい継続して取り組む大切さをアドバイスした。

人材育成活動などに取り組むNPO法人北いわて未来ラボ(久慈市)主催。本間さんは中学時代の作文をきっかけに自分の将来を真剣に考え建築家を目指したことや、進学、就職、独立後の苦勞、プロとしての仕事へのこだわりなどを語った。

仕事で苦勞しても「発想を転換して楽し」と思うことが大切」と指摘し、自身のこれまでに、好きな

仕事に就くことにこだわったことなどを振り返った。
播磨涼冨君(3年)
は「努力が身になることや、将来を見据えて夢を持つ大切さを学んだ」と熱心に聴講していた。



「すてきな夢を見つけて、追い掛けてください」と呼び掛ける本間貴史さん